

## 7. リレー競技 [3 / 13(日)]

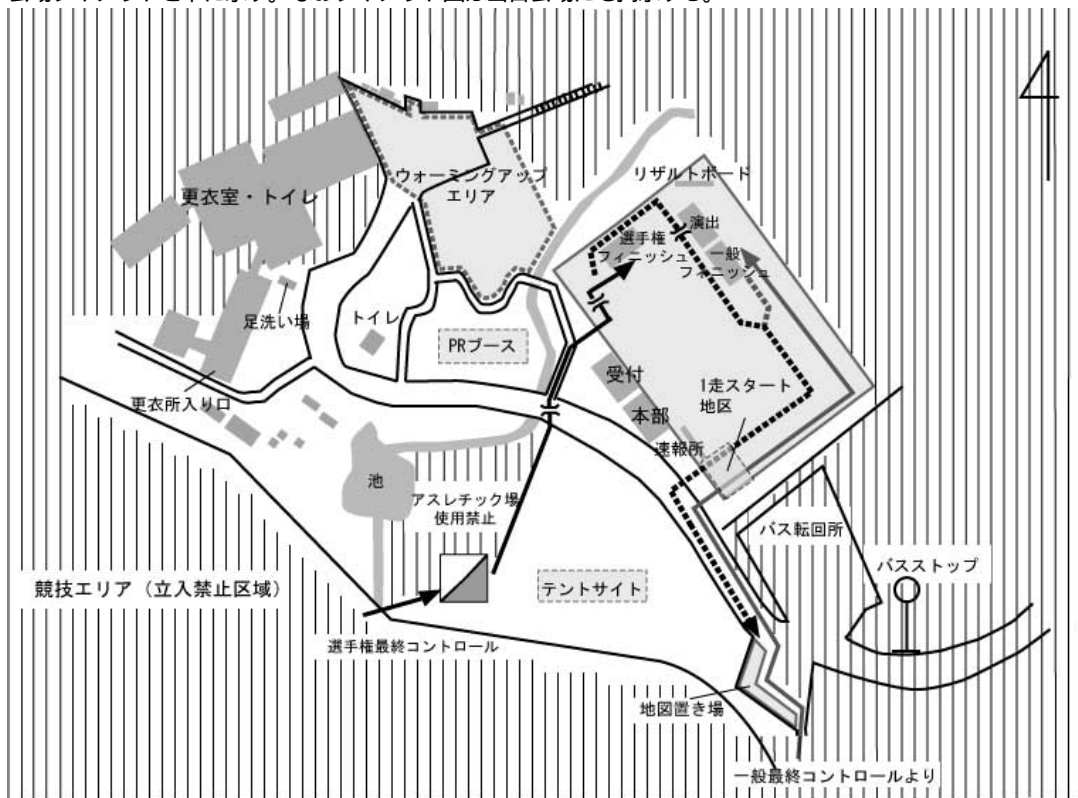
### 7.1 競技情報

#### 7.1.1 選手村から会場への移動

- 全員、選手村バスストップから競技会場まで専用バスで移動する。バスストップの場所は選手村レイアウト図(8~9ページ)を参照のこと。
- バスは6:30~8:00に順次発車する。7:00までは一走の選手を優先とする。
- 競技会場バスストップまでのバス所要時間は30分程度である。
- 各宿舍とも、出発前にチェックアウトを行うこと。なお、荷物は夕方まで宿舍に置くことができる。会場には十分なスペースがないため、駅周辺の宿に宿泊した者、リレー終了後に日光市街で宿泊を予定している者はできる限り宿に荷物を預けてくること。置き場所については宿舍の指示に従うこと。荷物を置く場合は、貴重品は宿舍に残さないこと。

#### 7.1.2 会場レイアウト

会場レイアウトを下に示す。なおレイアウト図は当日会場にも掲示する。



- 女子更衣室は建物内に用意される。ただし女子更衣室内に荷物を置くことはできない。
- トイレは屋外に1ヶ所、建物内に2ヶ所用意する。
- 会場にはテントサイトを設ける。譲り合って利用すること。なおフィニッシュレーンのすぐ脇にはテントを張らないこと。
- ウォーミングアップエリア内は荷物を置いたり、テントを張ったりすることはできない。
- 地図置き場については、確認する時間を設ける。

#### 7.1.3 選手変更および、欠場者最終受付(8:00~8:45)

- オーダー用紙提出後、出場予定選手が出場できなくなった場合に、大会受付に「リレー直前変更届」を提出することにより、選手変更および欠場を申告することができる。
  - 選手権の部
    - ✓ 選手権の部では、病気・怪我により出場予定選手が出場できなくなった場合は、各クラス

- スタートの1時間前までに「リレー直前変更届」を提出し（MEでは8:30まで、WEでは8:45まで）かつ裁定委員会の手承が得られたときに限り選手変更を受け付ける。
- ✓ 選手権の部へ選手を補充したことにより一般の部のチームに欠員が出て、スプリント競技出場者からの選手補充は認めない。
  - 一般の部
    - ✓ 一般の部については欠場のみ受け付ける。選手変更は認めない。
    - ✓ 欠員が出たチームはリレーへの出走ができない。残りの走者はスプリント競技に出場するか、もしくは観戦となる。なお、この場合も「リレー直前変更届」を提出すること。

#### 7.1.4 デモンストレーション（9:00～9:10）

- 競技会場で、デモンストレーション（競技説明）を行う。前走者の来る方向、レーンの位置、チェンジオーバーの方法、次走者の走る方向などが確認できる。

#### 7.1.5 競技に関する全般的注意事項

- 競技時間
 

選手権の部	: ME	5時間	WE	5時間
一般の部	: リレー	4時間30分	スプリント	2時間

 上記の時間を越えたチーム・選手は失格とする。
- フィニッシュ閉鎖時刻
 

選手権の部	14:45	一般の部	14:35
-------	-------	------	-------

 競技途中であっても、上記時刻までにはフィニッシュを通過すること。
- 競技を途中棄権する場合であっても、必ずフィニッシュに地図を提出すること。これが不可能な場合は、最寄の役員に届けること。
- e card、ナンバーカードの無い者、およびリレー1走においてスタート時刻に遅刻した者は出走できない。
- e cardの紛失は失格となることがある。失格の場合、e card再発行により出走は可能であるが参考記録となる。再発行場所は受付となる。
- フィニッシュでは一切の調査依頼を受け付けない。受付に申し出ること。
- リスタートになったチームの記録は参考記録となる。

#### 7.1.6 弁当配布（10:30～12:30）

- 配布の放送がかかり次第、各校の代表者が代表者カード持参の上、弁当を取りに来ること。
- 弁当のゴミは学校ごとにまとめて受付にて回収する。

#### 7.1.7 地図返却（13:00～）

全クラスのリスタート終了後、ウォーミングアップエリアにおいてミドル、リレーの地図を返却する。詳細は放送で指示する。

#### 7.1.8 地図販売および配布（13:00～）

受付にて地図販売およびチームオフィシャル、日本学連賛助会員への地図配布を行う。

- 地図販売
  - 全クラスリスタート終了後、ミドルとリレーの地図販売を行う。
- チームオフィシャル用・賛助会員用地図配布
  - チームオフィシャルに地図（全コントロール図、白図、ME及びWEのコース図）を配布する。IDカードを持参すること。
  - 日本学連賛助会員には、希望のコース図をミドル・リレー各1枚無料で配布する予定である。なお、枚数に限りがあるので、希望に沿えない場合がある。

#### 7.1.9 備品返却

- すべての選手が帰還した学校はe card、安全ピンを各校でまとめて受付に返却すること。e cardは水できれいに洗浄すること。

#### 7.1.10 表彰式 (13:30～)

- 表彰式は13:30頃より会場にて行う。詳細は放送によって指示する。
- 選手権の部は上位6チームを表彰する。
- 一般の部(MUR、WUR、XUR)は上位3チームを表彰する。なお、一般の部のリレー各クラスにおいて、今年度学連初年度登録者のみで構成されたチームのうち最も成績の良かったチームを特別に表彰する。(表彰対象者については要項2も併せて参照のこと)
- 表彰式は前日のトレイル-Oの表彰の後、スプリント、リレー一般の部、選手権の部の順に行う。
- 一般の部(MUS、WUS)は男女上位各1名をそれぞれ表彰する。
- 表彰対象者は放送で招集するので指示された場所に速やかに集まること。
- 会場内において花束販売を行う予定である。

#### 7.1.11 閉会式 (14:30～)

- 表彰式に引き続き閉会式を行う。
- 閉会式は以下の内容を予定している。
  - 総評
  - 2004年度実行委員長挨拶
  - インカレ旗引継ぎ
  - 2005年度実行委員長挨拶
  - 閉会宣言

#### 7.1.12 会場からの帰路

- 13:30頃から16:00にかけてバスストップから順次選手村(日光駅を含む)への専用バスを発車させる。役員の指示に従い乗車すること。
- インカレ後夜祭、講習会に参加するものは、選手村への専用バスへ乗車し選手村へ移動した後、各自でインカレ後夜祭、講習会会場へ移動すること。インカレ後夜祭、講習会会場は選手村付近を予定している。

### 7.2 リレー競技(選手権の部)

#### 7.2.1 1走スタート

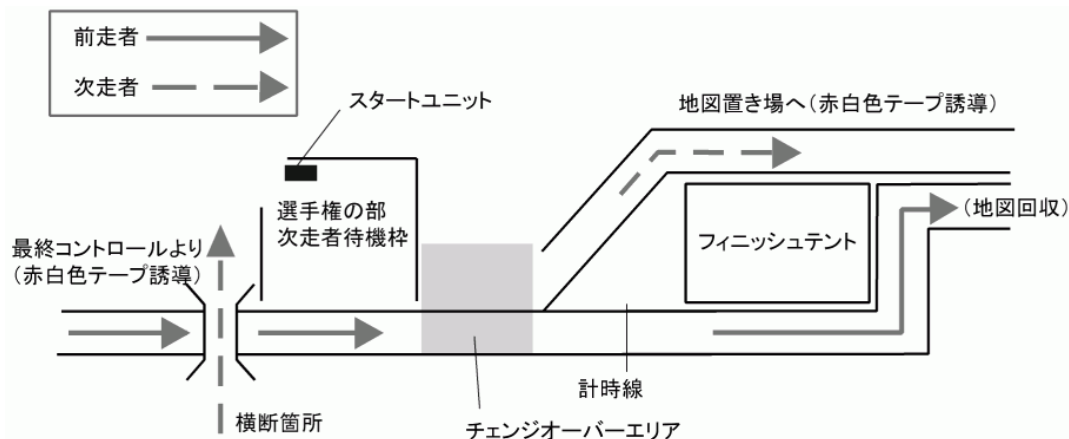
- 1走スタート時刻  
ME 9:30 WE 9:45
- 1走の選手はスタート時刻の10分前に1走スタート地区に集合すること。
- 1走スタート地区では役員の指示に従って進み、整列すること。スタート前に地図は渡されるが、スタートまで中を見てはならない。
- スタートの合図はピストルで行う。フライングがあった場合は笛を鳴らす。この場合は役員の指示に従ってスタートをやり直す。
- スタート後、赤白色テープ誘導に従って進み、スタートフラッグ(地図上の )を通過すること。スタートフラッグを通過しない場合は失格となる。

#### 7.2.2 チェンジオーバー

- 前走者がフィニッシュのおよそ5分前の地点を通過した際、ナンバーカード番号を「前走者接近情報板」に掲示する。掲示が遅れる場合もあるが、インカレ実施規則25.10に規定する次走者への告知はこれに依るものとする。
- 選手権の部次走者待機枠入口にスタートユニットを設置する。e cardのアクティベートを行うこと。故障が疑われる場合は近くの役員に申し出てe cardの再発行を受けること。
- チェンジオーバーは前走者と次走者の接触をもって行う。チェンジオーバーが正しく行われなかったと役員が判断した場合はそのチームは失格とする。
- 次走者が次走者待機枠にいない場合は、そのまま立ち止まらずに前に進み、役員にその旨伝えること。その後役員に地図を提出し、指示に従って次走者を待つこと。チェンジオーバーを行うまで計時線を通過できない。

- チェンジオーバー後、次走者は赤白色テープ誘導に従って地図置き場に行き、自分のナンバーカード番号が記載されている地図を取る。地図置き場までの誘導は、途中で一般の部の誘導と合流するので注意すること。
- 他の選手の地図を取った場合は失格となる。
- 自分の地図が無い場合は地図置き場の役員に申し出ること。
- 地図を取った後は更に赤白色テープ誘導に従い、スタートフラッグ（地図上の ）を通過すること。スタートフラッグを通過しない場合は失格となる。

#### <リレー選手権の部 スタート/フィニッシュ地区レイアウト>



#### 7.2.3 フィニッシュ

- 最終コントロールからは赤白色テープ誘導に従ってレーンに入り、計時線を通過する。
- 計時線を通過した後は追い越し禁止である。役員の指示に従って地図を提出すること。全クラスのスタート終了時（13:00）までは地図を回収する。地図を紛失した場合は失格とする。
- フィニッシュ閉鎖時刻は14:45である。
- 調査依頼はフィニッシュ後速やかに受付まで文書にて行うこと。調査依頼用紙は受付に用意する。
- 調査依頼の締め切りは15:45である。

#### 7.2.4 リスタート

- リスタート時刻はME、WE共に12:50を予定している。ただし、当日の進行状況によって変更する可能性があるため放送には注意すること。
- リスタート時刻の10分前までに、チェンジオーバーできなかつたすべての選手は、選手権の部次走者待機枠に集合すること。
- 次走者待機枠集合後も、リスタート時刻まではチェンジオーバーが可能である。リスタート時刻に遅刻した選手は出走できない。
- スタート後、赤白色テープ誘導に従って地図置き場に行き、自分のナンバーカード番号が記載されている地図を取る。
- 他の選手の地図を取った場合は失格となる。
- 自分の地図が無い場合は地図置き場の役員に申し出ること。

#### 7.2.5 失格

- 失格は、当該校と裁定委員会によって確認され次第、公式掲示板に掲示する。
- 失格チームは、その後のチェンジオーバーを禁止する。
- 失格チームの未出走者はリスタート時に出走できる。

#### 7.2.6 ウィングラン

- 選手権の部において優勝が確定的な学校のみ、ウィングラン（同チームの選手による最終走者の伴

走)を行うことができる。希望する場合は、大会受付に申し出て許可を得ること。ただし、競技状況によっては許可しない場合もある。

- 役員の指示に従ってウィニングランを行うこと。

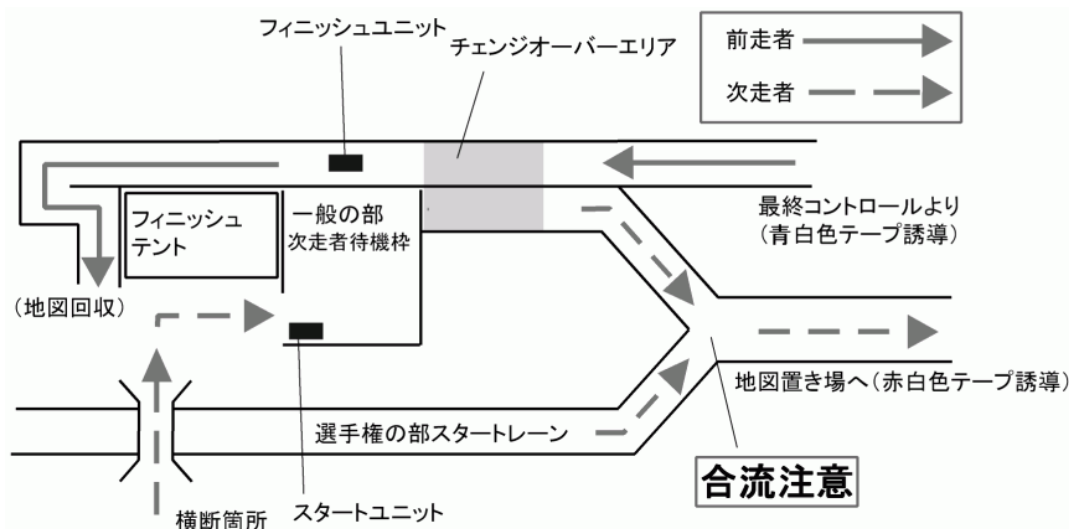
### 7.3 リレー競技(一般の部)

#### 7.3.1 1走スタート

- 1走スタート時刻  
MUR 9:55 WUR/XUR 10:05
- 1走の選手はスタート時刻の10分前に1走スタート地区に集合すること。
- 1走スタート地区では役員の指示に従って進み、整列すること。スタート前に地図は渡されるが、スタートまで中を見てはならない。
- スタートの合図はピストルで行う。フライングがあった場合は笛を鳴らす。この場合は役員の指示に従ってスタートをやり直す。
- スタート後、赤白色テープ誘導に従って進み、スタートフラッグ(地図上の )を通過すること。スタートフラッグを通過しない場合は失格となる。

#### 7.3.2 チェンジオーバー

<リレー一般の部/スプリント競技 スタート/フィニッシュ地区レイアウト>



- 前走者がフィニッシュのおよそ2分前の地点を通過した際、ナンバーカード番号を「前走者接近情報板」に掲示する。主管者は、この掲示に不備があっても責任を負わない。次走者は前走者の帰還時刻を予想して準備をすること。また、前走者の姿が会場内に見えてからチェンジオーバーまでの所要時間は30秒程と予想される。
- 一般の部次走者待機枠入口にスタートユニットを設置する。e cardのアクティベートを行うこと。故障が疑われる場合は近くの役員に申し出てe cardの再発行を受けること。
- チェンジオーバーは前走者と次走者の接触をもって行う。チェンジオーバーが正しく行われなかったと役員が判断した場合はそのチームは失格とする。
- 次走者が次走者待機枠にいない場合は、そのまま立ち止まらずに進み、役員にその旨伝えること。その後役員に地図を提出し、指示に従って次走者待機枠にて次走者を待つこと。チェンジオーバーするまではフィニッシュできない。
- チェンジオーバー後、次走者は赤白色テープ誘導に従って地図置き場に行き、自分のナンバーカード番号が記載されている地図を取る。地図置き場までの誘導は、途中で選手権の部の誘導と合流するので注意すること。
- 他の選手の地図を取った場合は失格となる。
- 自分の地図が無い場合は地図置き場の役員に申し出ること。

- 地図を取った後は更に赤白色テープ誘導に従い、スタートフラッグ(地図上の )を通過すること。スタートフラッグを通過しない場合は失格となる。

### 7.3.3 フィニッシュ

- 最終コントロールからは青白色テープ誘導に従って、フィニッシュレーンに入る。
- フィニッシュはパンチングフィニッシュとなる。
- パンチングフィニッシュした後は追い越し禁止である。役員の指示に従って地図を提出すること。全クラスのリスタート終了時(13:00)までは地図を回収する。地図を紛失した場合は失格とする。
- フィニッシュ閉鎖時刻は14:35である。

### 7.3.4 リスタート

- リスタート時刻はMUR、WUR、XUR共に13:00を予定している。ただし、当日の進行状況によって変更する場合があるので放送には注意すること。
- リスタート時刻の10分前までに、チェンジオーバーできなかったすべての選手は一般の部次走者待機枠に集合すること。
- 次走者待機枠集合後、リスタート時刻まではチェンジオーバーが可能である。リスタート時刻に遅刻した選手は出走できない。
- スタート後、赤白色テープ誘導に従って地図置き場に行き、自分のナンバーカード番号が記載されている地図を取ること。
- 他の選手の地図を取った場合は失格となる。
- 自分の地図が無い場合は地図置き場の役員に申し出ること。

### 7.3.5 失格

- 失格は役員によって随時通知される。
- 失格チームのその後のチェンジオーバーは禁止しない。
- すでに失格とわかっている場合でもリスタート時刻までチェンジオーバーを行うこと。

## 7.4 スプリント競技

### 7.4.1 スタート

- スタート時刻  
MUS/WUS 10:05
- スタート10分前に1走スタート地区に集合すること。
- 1走スタート地区では役員の指示に従って進み、整列すること。スタート前に地図は渡されるが、スタートまで中を見てはならない。
- スタートの合図はピストルで行う。フライングがあった場合は笛を鳴らす。この場合は役員の指示に従ってスタートをやり直す。
- スタート後、赤白色テープ誘導に従って進み、スタートフラッグ(地図上の )を通過すること。スタートフラッグを通過しない場合は失格となる。

### 7.4.2 フィニッシュ

- 最終コントロールからは青白色テープ誘導に従ってフィニッシュレーンに入る。
- フィニッシュではパンチングフィニッシュとなる。
- パンチングフィニッシュ後は追い越し禁止である。役員の指示に従って地図を提出すること。全クラスのリスタート終了時(13:00)までは地図を回収する。地図を紛失した場合は失格とする。